

様式第6号（第7条関係）

年 月 日

可 児 市 長 様

事業者：住所
氏名
電話（ ） -

太陽光発電事業設備設置協議申請書

可児市太陽光発電設備の設置等に関する要綱第7条第1項の規定により、次のとおり協議します。

太陽光発電事業名（設備名）	
設備ID	
事業区域の所在地	可児市 外 筆
発電出力	KW
事業区域の面積	公簿 m^2 (実測 m^2)
設計者住所・氏名等	住所： 氏名： 電話：（ ） -
工事施工者住所・氏名等	住所： 氏名： 電話：（ ） -
着工予定日	年 月 日
発電開始予定日	年 月 日
発電事業予定期間	年 月 日 ~ 年 月
事業計画	別紙 太陽光発電事業計画書（設備設置協議書類）のとおりに

※ 当申請に対する対応者： 事業者 ・ 設計者 ・ 工事施工者 ・ その他

その他の場合：住所

氏名

電話（ ） -

受 付	整理番号	
	備 考	

(設備設置協議書類)

太陽光発電事業計画書

1 太陽光発電事業を行うにあたっての説明 (次の事項について説明下さい。)

(1)事業計画の動機及び事業地選定の理由

(2)事業における社会貢献性及び環境等に対する配慮等

2 計画に対する関係法令等

事業計画に対する関係法令等の状況	適用
標識の設置年月日： 年 月 日	
森林法による林地開発許可：あり・なし	
森林法による保安林：あり・なし	
土砂法による土砂災害（特別）警戒区域：あり・なし	
急傾斜地法による急傾斜地崩壊危険区域：あり・なし	
農振法による農用地区域：あり・なし	
農地法による転用許可・事業変更：あり・なし	
河川法による河川区域：あり・なし	
砂防法による砂防指定地：あり・なし	
文化財保護法による周知の埋蔵文化財包蔵地：あり・なし	
土壌汚染対策法による 3,000 m ² 以上の土地の形質変更：あり・なし	
その他（ 法）による（ ）が必要	

「あり・なし」を○で囲む

3 事業区域内の危険区域

区域	事業区域内の有無	設備設置の有無	該当する面積
傾斜度 30 度を超える斜面	有 ・ 無	有 ・ 無	m ²
土砂災害特別警戒区域	有 ・ 無	有 ・ 無	m ²
急傾斜地崩壊危険区域	有 ・ 無	有 ・ 無	m ²
河川区域	有 ・ 無	有 ・ 無	m ²
砂防指定区域	有 ・ 無	有 ・ 無	m ²
想定浸水区域	有 ・ 無	有 ・ 無	m ²

4 事業区域内外の公共施設等整備状況及び計画

項目	現況	計画
区域内道水路	有・無 (内容：)	改良：有・無、新設：有・無 (内容：)
雨水排水	排水先 () 断面 ()	調整池設置：有・無 沈砂池設置：有・無 水路改良：有・無、水路新設：有・無 (内容：)

※該当する項目に丸又は内容を記入するものとする。

5 事業区域の土地調書

(面積単位：㎡)

土地の所在地番	地目	地積：公簿 (実測)	所有者住所氏名	所有権以外 の権利有無	所有 形態
可児市		()	住所： 氏名：	有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
		()		有・無 (権)	
合計		()	計 筆		

※所有者が複数の場合は、外何名と記入するものとする。

※実測数値を測量していない場合は、空欄とするものとする。

※所有形態は、自己所有、売買予定、賃貸借等を記入するものとする。

6 防災上の措置に関する事項

(設備設置協議書類)

項目	計画	対策（計画欄が「有」の場合に記入）
傾斜度 30 度を超える法面の有無	有・無	例：擁壁設置
盛土高が 15m を超える盛土の有無	有・無	例：専門研究機関による安定解析
現地盤の傾斜が 20% 以上で法高が 2 m を超える盛土の有無	有・無	例：階段切工で盛土実施
直高が 5 m を超える法面の有無	有・無	例：直高 5 m ごとに小段設置
法面崩壊の危険の有無	有・無	例：小段の設置
発電設備の構造等の検討	有・無	例：想定される風荷重の検討
柵や塀の設置の有無	有・無	例：周囲にフェンス（H=1.2）設置
標識の設置の有無	有・無	例：再エネ法に基づく標識を設置
排水施設の能力	有・無	例：排水路断面を検討、調整池を設置
排水施設の構造	有・無	例：コンクリート二次製品を使用
事業区域内水路の安全対策	有・無	例：周囲にフェンス（H=1.2）設置
雨水排水の放流	有・無	例：放流先施設の同意など
事業による事業区域下流域の氾濫危険の有無	有・無	例：ピーク流量をカットするために調整池設置
土砂流出の有無	有・無	例：沈砂池を設置する。
事業区域内の想定浸水区域の有無	有・無	例：設備を想定浸水深よりも高く設置する。

7 安全性の確保に関する事項

項目	計画	対策（計画欄が「有」の場合に記入）
発電設備の設置場所	有・無	例：抑制区域の該当場所がない
出力が 50kw を超える	有・無	例：電気主任技術者を選任する。
工事中の災害対策	有・無	例：仮設調整池を設置

項目	計画	対策（計画欄が「有」の場合に記入）
豪雨による工事中の土砂流出の対策	有・無	例：沈砂池を先に施工する
保守点検・維持管理に係る実施計画（注1）	有・無	例：実施が作成されている
日常管理の予定	有・無	パトロール 回/年 除草作業 回/年
給電用コンセント管理	有・無	あり（口数： 個/出力 W）
フェンス等鍵の保管 （自治会等へ貸与する場合）	有・無	あり（自治会名： ）

（注1）保守点検・維持管理に係る実施計画が作成できていない場合は、後日提出すること。

8 維持管理等に関する連絡先

維持管理(保守)事業者	氏名 住所
	連絡先 担当者氏名
発電事業受託事業者（注1）	氏名 住所
	連絡先 担当者氏名
電気主任技術員の選任 （注2）	氏名 住所
緊急時連絡先	連絡先 担当者氏名

備考（注1）事業者が委託により発電事業を実施する場合に記入すること。

（注2）電気主任技術員を選任した場合に記入すること。

9 景観及び環境の保全に関する事項

項目	計画	対策（計画欄が「有」の場合に記入）
法面の緑化	有・無	例：在来種植生吹付による保護
緑地の保全	有・無	例：樹木の伐採を少なくする
太陽電池の反射光による住宅への影響	有・無	例：太陽電池の設置勾配や位置を変更
太陽電池の色彩の検討	有・無	例：低彩度のパネルを使用
太陽電池パネルの架台等の材料検討	有・無	例：土壌や土地形状に合わせた架台を使用
希少動植物の有無	有・無	例：保護の検討。専門家の意見照会。

項目	計画	対策（計画欄が「有」の場合に記入）
パワーコンディショナーの騒音・振動音の影響	有・無	例：パソコンと住宅の離隔を確保

10 撤去に関する事項

項目	計画	対策（計画欄が「有」の場合に記入）
撤去費用の積立	有・無	例：撤去費用の見込み額や積立開始時期
火災保険・地震保険の加入	有・無	例：火災保険へ加入
撤去後の土地利用計画予定	有・無	例：再び太陽光発電事業を行う